

令和5年度第5回狛江市社会教育委員の会議(要旨)

- 1 日 時 令和6年2月 21 日 (水) 午後7時から午後8時 40 分まで
- 2 場 所 防災センター403会議室
- 3 出席委員 塚越委員長、中川副委員長、伊藤委員、小田嶋委員、梶川委員、楠本委員、
佐藤委員、鷺見委員、万木委員、福田委員
欠席委員 なし
事務局 鎌谷課長、須藤係長、高橋

4 議 題

- (1) 委員の報告
- (2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会令和6年度定期総会について
- (3) 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会について
- (4) 生涯学習について
- (5) その他

5 配布資料

- 資料1 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会 次第
- 資料2 調布市社会教育計画(令和5年度～令和8年度)
- 資料3 第11期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理【概要】
- 資料4 特集:生涯学習論2024
- 資料5 とうきょうの地域教育 No.150
- 資料6 令和6年度狛江市社会教育委員の会議予定

6 会議の結果

議題(1)委員の報告

・委員:放課後子ども教室事業運営委員会が今日開催され、放課後子ども教室の現状について報告があった。餅つきのイベントが盛大に行われ、地域の人と人をつなげる良いイベントだったことの報告もあった。緑野小 KoKoA については、来年度から工事が始まり、令和7年度夏休み前に完成予定であること、専用の建物になること、地域の自治会等の団体も使える施設になるとの報告があった。

○議題から漏れてしまったが、12月9日に開催された社会教育委員交流大会と研修会について、社会教育課長から報告があった。交流大会では各ブロック幹事市から研修会実施報告があり、第1ブロックはあきる野市で「ふるさとを紡ぎ、世代がつながり、学びが広がるあきる野市」をテーマに事例発表とパネルディスカッションを、第2ブロックは昭島市で「自分の願いを

知り、互いの願いをわかちあう」をテーマに講演と対話のワークショップを、第3ブロックは八王子市で「人と人がつながり、地域資源を活かしたまちづくり」をテーマに講演会を、第4ブロックは東久留米市で「地域資源を活用した協働活動の実情と地域をつなげる人材について」をテーマに事例発表と講演・グループワークを、第5ブロックは三鷹市で「地域と学校との新たなパートナーシップ」をテーマに基調報告・事例発表・グループワークが行われたことの報告があった。研修会は青山学院大学名誉教授の鈴木真理先生を講師に「調布市社会教育計画について」の講演があり、社会教育委員の職務として教育委員会への助言、諮問に対して答申等があるが一番重要なことは各委員が地域に対して調査研究をすることだと話していた。

議題(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会令和6年度定期総会について

・事務局から資料1の29ページ「令和6年度定期総会議案書(案)」を参考に、定期総会が4月20日(土)午後1時から調布市文化会館たづくりのくすのきホールで開催されることの報告があり、委員長からも毎年参加者が少ないので各委員は積極的に参加してほしいとの意見があった。

議題(3) 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会について

・2月13日(火)に令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会が開催され委員長と事務局職員の2名が参加した。12月9日に開催された交流大会・研修会の報告や4月20日(土)開催予定の定期総会についての案内、令和5年度事業報告や決算報告、令和6年度事業計画・予算報告があったこと、一般社団法人全国社会教育委員連合表彰に対する候補者の推薦基準について見直し案の説明があったことを報告した。また、委員長から第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会が10月24・25日で開催されるが、おそらく泊まりで行くことになるが都合の合う委員の方は是非参加して欲しいとの発言があった。

議題(4) 生涯学習について

・第11期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理【概要】では生涯学習を「個人の生涯にわたる自己実現を図る学習」、社会教育を「学びを通じた人づくり・つながりづくり・地域づくり」と定義している。これを参考に各委員で意見交換を行った。委員長から、また来年度も継続して狛江市の生涯学習について、この会議で話し合っていきたいとの発言があった。

議題(5) その他

・事務局から資料5「とうきょうの地域教育」の中で、コミュニティスクール(CS)と地域学校協働活動の関係について分かりやすく説明されているので参考にしてほしいと説明した。

・事務局から来年度会議予定について資料6を説明した。